

「旭川ラーメン」
地元で密着し、地域に育まれた

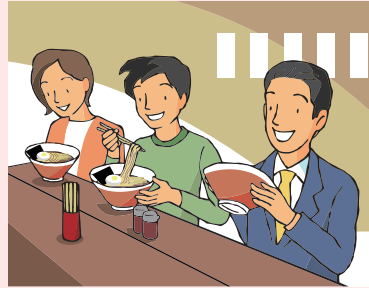


市長が、旭川のまち・人・物などについて思うことをお伝えします。

平成29年も残すところ1か月余りとなりました。朝晩の気温も低くなり、風邪の予防など体調管理がいつもより大切になってきます。

先日、市内の小学校で開校120周年の記念式典が行われ、私も出席してきました。今年は110年や120年など節目を迎えた学校が多数あります。

子供たちをはじめ多くの皆さんが母校の歩みを振り返りながら、今日までのまちの歴史や発展に



ついて、学びを深める良い機会になればと思います。本市では、まちの成長とともに様々な産業や文化が生まれ、中には特有の地域資源として受け継がれているものがあります。その1つ「旭川ラーメン」は全国的にも知名度が高く、国内

だけでなく世界でもたくさんの人に親しまれる、旭川の名物となっています。旭川夏まつりや食ベマルシェのラーメン

ンコーナーは毎年大変な好評を得ている他、ラーメンを通じて旭川を盛り上げようと大学のゼミの研究テーマとして扱われたり、応援のダンスが生み出されたりするなど、市民による活動も進んでいます。

私もラーメンが大好きです。地元で密着し、この地で育まれた旭川ラーメンの魅力は今後も多くの方々に伝え、まちの活力につなげていきたいと思っています。

西川 将人

西川市長のまざに一言
FMリバー FM83.7MHz
11月23日(木)
午後4時～4時15分

旭川市の広報番組

テレビ

●マイタウンあさひかわ (手話通訳付き) HBC

11月26日(日)

午前6時30分～45分

「旭川ラーメンを食べよう! (仮題)」

●旭川市民ニュース STV

毎週土曜日

午前11時54分～58分

●わくわくライブ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch

毎週土曜日

午後1時～1時30分のうち、15分間

ラジオ

●市からのお知らせ

FMリバー FM83.7MHz

毎月第1～3木曜日

午後4時から約5分間

アンケートに答えて

プレゼントを当てよう!



●質問 今月号の中で、最も関心を持って読んだ記事は何ですか?

●応募方法 はがきかファックス、電子メールに、回答・住所・氏名・年齢・性別・電話番号と広報誌を読んだ意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、11月末日までに下記の応募先へ。抽選で10人に、北海道産の小麦と米粉で作った麺が特徴の旭川ラーメンのしょうゆ味とみそ味のセットと、5ページで紹介したカップラーメンをプレゼント。10月号の応募は64通でした。

●応募先 〒070-8525 旭川市6条通9丁目 旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」

☎25・6515 ✉kohoquiz@city.asahikawa.lg.jp



夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル

☎0120・20・8699

携帯電話からは

☎011・221・8699

旭川市医師会

携帯版



市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

●子供に関する相談や
児童虐待の通報・相談

☎26・5500

●女性が抱える問題や
配偶者等の暴力の相談

☎25・6418

●ひとり親家庭等の相談

☎25・9107

●高齢者の介護に関する相談

☎25・9119

●障害がある方の総合相談

☎73・5936
FAX 73・5937

子供からの相談電話

子どもホットライン (無料)

☎0120・528506

平日午前8時45分～午後5時15分
(月・木曜日は午後8時まで)

表紙の写真



旭川ラーメンを応援するダンスを披露した「旭川ラーメンキッズチアダンス部」の子どもたち。プラスチック製のラーメン丼を手に、元気に旭川ラーメンを発信しています。